

## 男性WGにおける論点例

---

### ■ 家庭・地域への参画

- これまで家庭への参画の少なかった男性が、子育てや介護を男性の課題として認識し、家庭生活(育児・介護等)に積極的に参画することができるような方策について
- 男性が育児等家庭に参画することへの女性を含めた社会全体の理解の醸成、意識改革について
- 男性が地域社会へ参画する際のきっかけづくりや意識改革や学習機会の提供について
- 一人暮らしの高齢男性は、生活面での自立が難しく、かつ、地域でのネットワークを持ちにくく孤立しがちであることから、男性の孤立や日常生活自立の困難に対する支援のあり方について
- ワーク・ライフ・バランスなど男性が家庭・地域へ参画するための環境整備のあり方について

## 男性WGにおける論点例

---

### ■ 男性にとっての男女共同参画

- 男性が固定的性別役割分担意識から脱却し、男女共同参画を自分の問題としても認識するためには、どのような取組が必要か
- 男性にとっての男女共同参画の意義としてアピールできることは何か
- 健康、自殺等男性に関わる問題への対応策について
- 男性の参画が少ない分野(保育士等)への参画が円滑に進むための方策について
- 男性について各世代ごとにどのような支援ニーズがあるか。どのような体制が必要とされるか

# 男性WGにおける論点例

---

## ■各WG共通論点

### ○風土の改革・気運の醸成、あらゆる年代層への広報・意識啓発と実践的取組

- ・若年層では男女で男女共同参画意識の傾向に差がみられるという現状もあるが、若年層への効果的なアプローチについて
- ・男女共同参画の問題について、メディアや幅広い主体との効果的な協働や、コミュニケーションの充実をどのように図っていくか
- ・これまで男女共同参画に関心が薄かった層にも分かりやすくメッセージを伝える方策について
- ・メディアが男女共同参画意識に与える影響について
- ・男女のための新しい社会変革という男女共同参画社会実現の意味を誤解なく伝え、新たな流れを作っていくための方策について

### ○国と地方の推進体制の整備充実・地方公共団体、企業、大学、NPO、地縁団体、男女共同参画センター等との連携強化

- ・地方公共団体における推進体制の充実や関連施策の着実な推進をいかに進めていくべきか
- ・国と地方公共団体(特に市町村)との連携を進めるためにはどのような仕組みが有効か
- ・企業や政党といった多様な主体が、自ら男女共同参画に主体的に参画する仕組みをいかに進めるか
- ・NPO、地縁団体等が活躍できるような基盤をどのように作っていくか
- ・世代や地域や分野を超えてネットワークを形成し、連携協力していく方策について
- ・女性のライフコースに沿ったエンパワーメントに当たっての男女共同参画センター等の役割について